

事務所休館・法律相談日程変更

11月16日(金)は書記局研修のため、組合事務所をお休みさせていただきます。また11月の無料法律相談は15日(木)に変更となります。すみだ支部ホームページ http://www.doken-sumida.org

墨田支部



墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合 江東ブロック会議 江東区北砂1-11-4 TEL [3640]2411 発行者 山本 繁 樹 新聞代は組合費に含まれています 定価30円

秋の仲間づくり月間 ご友人・お知り合いをご紹介ください

今、東京土建では加入キャンペーンを実施中。まだ東京土建に加入していないご友人・お知り合いがいたら、是非ご紹介ください。

今から加入金 1000円が無料！ 10月31日までに お早めにお申し込みを

☆土建国保

- 昨年・今年と、墨田区などの公営国保が値上がりしました。健康保険料が高くて困っている方、周りにいませんか？
・組合員本人・家族の入院 月5000円を超えた分は払い戻し (注) 5000円はどけん共済から給付
・組合員本人の通院 月5000円を超えた分は払い戻し
・組合員本人の入院 一日約4000円の給付金(4日間待機)

☆どけん共済

- 病氣入院 1日6000円(5日以上入院で1日目から) 例えば2週間病氣入院すると約120,000円の給付金！
どけん共済6000円×14日=84,000円+ 土建国保約4000円×10日(4日間待機分)=40,000円 (注) 国保入院共済で、土建国保の入院5000円も給付
・近々結婚・出産予定の方、結婚祝い5万円 出産祝い2万円ももらえます (それぞれ加入1ヶ月後から支給資格が発生します)
・最低限の生命保険(事故死亡200万円 病氣死亡100万円)もついています(加入時64歳未満の方に限ります)

☆他にもメリットいっぱい

- 安い掛け金で安心補償の火災共済と自動車共済
・労災も雇用保険も厚生年金も許可も資格も東京土建で (一人親方労災は東京土建のような事務組合に入らないと加入できません)
※詳しいパンフレットは墨田支部にあります！

秋の拡大月間 最後方から 直線一気だ



笑顔で拡大 笑顔で「ガンバロー！」

一〇月二日(火)支部二階会議室にて、秋の拡大中間決起集会を、住宅まつりの反省会と兼ねて開催しました。六〇名が参加し、各分会から後半に向けて力強い決意表明がありました。

「すみだ住宅まつり」に参加された皆さん、大変お疲れさまでした。今年の住宅まつりは天候に恵まれず、参加された皆さんには大変ご苦労をおかけしました。ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。※住宅まつりの模様は中面をご覧ください。

社会保険未加入問題をきっかけに

東京土建全三八支部で取り組んでいる秋の拡大(仲間を増やす)月間で、八支部中三八位の最下位。しかし、この中間決起集会で、全分会、全組合員の力で目標を達成することをあらためて決意し、墨田支部一丸となつて拡大運動を進めていくことを確認しました。



「八広が一番に達成します！」 外島分会長

九月は住宅まつり以外にも、地域のお祭りや総と厚生年金をかけること、合防災訓練など行事が続いで社会保険に加入することができました。これからはいよいよ拡大(仲間を増やす)運動に集中していきます。 「社会保険未加入問題」の他にも、仲間の皆さんの声を聞くには、組合員さんのお宅に直接訪問することが重要です。みなさんのお宅にも各分会の役員さんや行動参加されている方がお伺いすることがあると思います。その際は、たとえ対象者(加入を検討している方)がいなくても、お話を聞かせてください。その会話の中から、「労災に入りたい」と言っている仲間がいたな」とか、土建で解決できることが出てくるかもしれません。



「あつま分会カンパロー！」 山中さん(中央)

現在建設業界には「社会保険未加入問題」が広まっており、どうしたら良いか分からない事業所の皆さんが数多くいます。周りにそんな仲間がいたら、「一度土建に相談してみたら」と声をかけてください。

最近スポーツしている私、以前は組合員さんのソフトボールチームにお邪魔したりしていましたが、最近でも今月、担当している分会のレクリエーションでゴルフをする事になりました。ゴルフ、土建の書記になる前はやっていましたが、これこれ七八年やっていません。なるべくみなさんの迷惑にならないようにと今さらながら練習場へ。しかし球は右へ左へ。それ以前に日頃の運動不足がたたり、練習後あちこち体が痛くなり、余計に当日が心配になりました。さて総務省の調べによると、過去一年間にスポーツをした人の割合は、二〇一一年は六一・六%で、統計を始めた一九八六年以降最低だったとのこと。内訳を見ると、六〇歳以上の方はスポーツをした人の割合が以前に比べて上昇しているものの、二〇・三〇代で下がっていて、「景気低迷による経済的理由」によってスポーツ離れが起きているとの分析も。スポーツの秋、健康のためにも体を動かさなくては。